



～ 肝疾患と肝がん診療～

川崎医科大学総合医療センター

内科部長 白羽 英則

肝臓は、私たちの体の中で最も大きな臓器であり、栄養分の処理や有害物質の解毒など、人体における化学工場として重要な役割を担っています。「肝心要」という言葉があるように、肝臓は、心臓同様に人間の生命維持に欠かせない機能を果たしています。肝疾患は、肝臓に起こる病気の総称で、ウイルス性肝炎やアルコール、脂肪の蓄積などが主な原因となり、急性肝障害、慢性肝炎、肝硬変、肝がんなど様々な病気に発展する可能性があります。

また、糖尿病などの代謝疾患は肝疾患を合併しやすいことが知られており、糖尿病患者の約1割が肝硬変や肝がんで亡くなっています。したがって糖尿病に合併した肝疾患が隠れている場合も少なくありません。

肝臓は、重要な臓器であるため、その機能には余裕があります。しかし、そのために症状が現れにくく、病気の発見が遅れることがあります。肝疾患を早期に発見し、早期に治療を行うためには、肝疾患を見逃さないことが非常に重要です。その実現には、2023年の肝臓学会で提唱されたようにALT>30で肝疾患を疑うことが、肝疾患診療の第一歩となります。(図1. https://www.jsh.or.jp/medical/nara_sengen/iryuu.html)

当院では、肝移植以外の全ての肝疾患に対応しています。特に肝がんについては、内科、外科、放射線科の連携による高度な集学的治療を提供する県内随一の病院です(図2)。肝疾患に関するお困りごとがありましたら、地域医療支援センターを通じてご相談ください。診断・治療方針を決定してお返事させていただきます。また、当院で治療が必要な場合は、当院での治療をさせていただきます。

図1. 2023年の肝臓学会で提唱されたかかりつけ医と専門医の診療連携による肝疾患の早期発見・早期治療

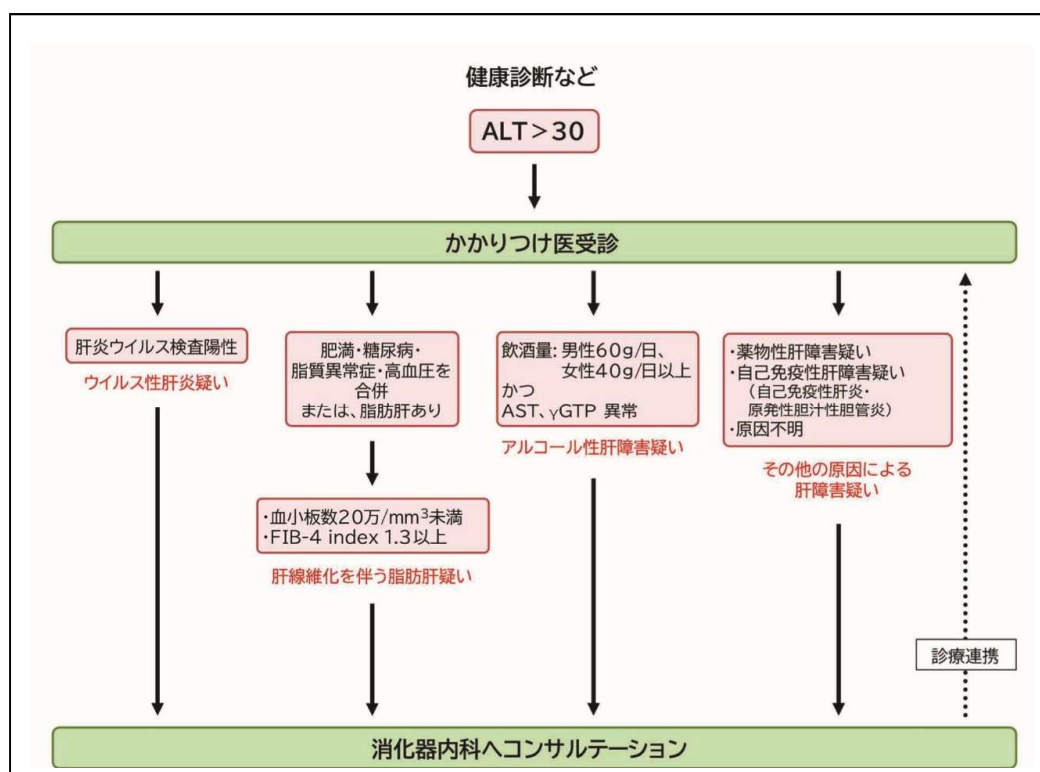
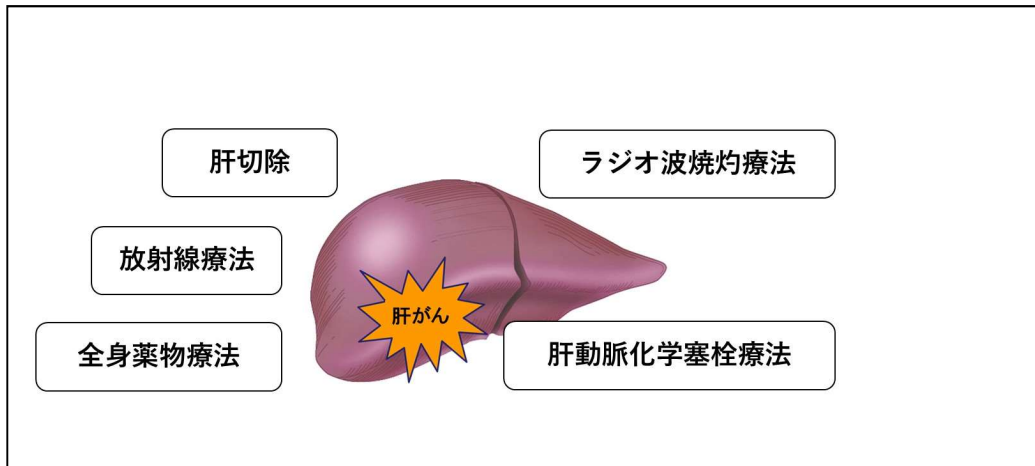


図2. 肝癌の集学的治療



セミナーのご案内

急性期病院として、地域住民に安心を提供できる医療連携の構築を目指し、病診連携・病病連携の充実を図ることを目的として下記を開催いたします。奮ってご参加をお願いいたします。

『令和6年度 第6回 Kawasaki 連携フォーラム』

日 時：令和7年2月12日（水）19：00～20：00 （入室18：30～）

方 法：オンライン（Zoom）

テ ー マ：「脆弱性骨折治療のアップデート」

講 師：川崎医科大学総合医療センター 整形外科部長 野田 知之

対 象：医師・医療従事者

参 加 費：無料（岡山県医師会生涯教育単位1.0申請中）

申込方法：氏名・施設名・職種・医師登録番号（医師のみ）・住所・電話番号を記入の上、
地域医療連携室にメール（renkei@hp.kawasaki-m.ac.jp）にお申し込みください。

↑
ハイフン

ホットラインのご案内

☎ 脳卒中ホットライン ☎

- 24時間365日対応いたします。
- 脳卒中専門医師に直通電話でコンサル
- 「お断りゼロ」を目指します。
- 脳血管疾患の診療依頼の他のご相談も含めてお気軽にご連絡ください。



☎ 循環器ホットライン ☎

- 緊急の循環器疾患に関するお問合せ・ご紹介時に専門医師が直通電話で対応します。



<p>病院理念</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 医療は患者のためにある 2. すべての患者に対する深い人間愛を持つ 3. 24時間いつでも診療を行う 4. 先進的かつ高度な医療・教育・研究を行う 5. 地域の医療福祉の向上と医療人の育成を行う 	<p>学校法人川崎学園 川崎医科大学総合医療センター 患者診療支援センター 地域医療連携室 〒700-8505 岡山市北区中山下二丁目6番1号 TEL 086-225-2133（直通） FAX 086-221-1101 E-mail renkei@hp.kawasaki-m.ac.jp</p>
--	---